



豊田市立萩野小学校たより  
第341号 令和8年1月26日発行

# 萩野の子



学校HP携帯サイト



## 書き初め大会

1月7日

伸  
ハギノショウ

冬休み明けの1月7日に書き初め大会を行いました。床暖房の効いた多目的スペースに集まり、書き初め大会に臨みました。「上手に書きたい」「学年代表に選ばれたい」「満足のいく作品にしたい」と各々の思いを込めて一筆一筆に集中して取り組む様子に感心しました。できあがった作品は、どれも丁寧に書かれた力作ばかりでした。その日のうちに校内審査会を行い、学年代表を決定しました。選抜された児童の作品は市の審査会に出品し、豊田市書き初め選抜展（1/31～2/1）において展示されます。



## 将来の夢を語る会

1月8日

心  
ハギノショウ

クマによる人身被害が相次ぐ中、児童・職員の安全を第一に考え、年明けに予定していた三角山登山を今年度は見送らせていただきました。しかし、子どもたちが将来の夢を語る伝統のある行事を中止してしまうのは誠に遺憾であり、何とか形を変えて行えないかと職員で考えました。そこで、運動場を眺めていると…



「滑り台はどうですか？」というアイデアが出され、「なんか山の頂上みたいでいいですね」と話が進み、形を変えて「将来の夢を語る会」を行うことになりました。

当日は、昇降口前の階段を観覧場所として、一人一人がその場所からダッシュして滑り



台に登り、頂上で将来の夢を力いっぱい語りました。「私は、将来●●になりたい。そのために●●するぞー」とこぶしを空に突き上げた後、滑り台を滑り降り、最後に格好よくポーズを決めました。どんな形であれ、全力で取り組む子どもたちの姿に感動しました。また、友達の夢を聞き、「すごい。がんばって」「わたしと一緒に」と楽しくかかわり合っている姿にも萩野小学校の児童のすばらしさを感じました。そして、「せっかくやるんだから、思い出に残る楽しい会にしよう」と職員がBGMを準備したり、得意な楽器で校歌の演奏をしたりして、会を盛り上げました。子どもたちの夢が実現するように応援したいです。



# スキー教室 in 平谷高原スキー場

1月16日

伸  
ハギノショウ

この事業は、冬季に運動場が凍結して体育の授業を十分に行うことができない寒冷地の学校を対象として、豊田市の補助を受けて実施されています。

子どもたちは、スキー教室を毎年とても楽しみにしています。本年度は直前の3連休中に積雪があり、天気もよく、まずまずのコンディションに恵まれました。習熟度別に3つの班に分かれ、インストラクターの丁寧な指導のもと、スキーに挑戦しました。最初はぎこちない滑りだった子も、すぐに勘を取り戻し、楽しそうに滑っていました。



昼食のカレーライスは、運動してペコペこのお腹を十分に満たしてくれました。ほとんどの子が嬉しそうにお代わりしていました。

午後の部を終えたときに、子どもたちから「もう終わっちゃうの」「もっと、やりたい」「(来週の)月曜日もまた来たい」とスキー教室が終わってしまうことを残念がっていました。子どもたちの「やってみたい」「もっとやってみたい」という意欲を掲げ立てるには、教育の原点です。スキー学習は、子どもたちにとって魅力ある行事であることが伝わってきました。

今年度も地域コーディネーターの西さんがボランティアとして参加してくださいました。教員だけでは十分サポートしきれないところにお力添えいただき感謝しております。ありがとうございました。



授業公開週間

1月19日～23日

進  
ハギノショウ

私たち教員は、「できた」「わかった」「やってみたい」を大切にした授業づくりを目指して日々の授業研究を重ねています。「百聞は一見に如かず」ということわざ通り、他の教員の授業を参観し、よいところを取り入れたり、改善点を提案したりすることは非常に有効です。今後ともよりよい授業づくりに尽力して参ります。

